

## カトリック山手教会月報

## やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地  
☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>

第622号 2021年12月12日

## 教会学校の初聖体と幼児洗礼式

11月21日（日）王であるキリストの祭日13時半から、主任司祭・鈴木真神父様の司式で「子どもとともに、ささげるミサ」が執り行われました。このミサで初聖体2人、赤ちゃんを含む幼児洗礼4人が秘跡のお恵みを受けました。昨年に引き続き、感染状況から、なかなか教会に来ることがかなわず、10月からやっと対面での初聖体クラスを再開し、短期決戦とはなりましたが、鈴木真神父様、水上助祭さんのご指導のもと準備をしてきました。

当初、小学4年生1人でスタートでしたが、途中から高校1年生が加わり、2人で仲良く水上助祭さんから教えを受け、1週間ごとに祈りのテーマを決めて、保護者の方とともに神様に毎日お祈りをおささげしてきました。2人だけでしたが、神父様、助祭さんとマンツーマンに近い形で、ぜいたくな時間となりました。

当日のミサの参加は、教会学校の子どもの他に、初聖体のご家族、洗礼を受ける方のご家族、代父母、低学年の保護者、ガールスカウトと、制限のある中でしたが感染対策を十分にとり、約70人の参列となりました。初聖体の2人は白い衣装を着て、ベールにカチューシャをし、本当にかわいく、神様から愛されているのが伝わります。入祭の歌「かみさまといつもいっしょ」を、在校生たちがこの日のために練習をした手話でささげ盛り上げてくれました。

神父様のお説教は、初めてプロジェクターを使用し『うれないやきそばパン』の絵本を、いちばん後ろの席でもはっきり見ることができました。絵本の中で、人気がなく落ち込んでいたやきそばパンをおいしそうに食べてくれた女の人の笑顔が心に残り、子どもたちもご聖体をいただく時は心が笑顔になるといいなと願わずにはいられませんでした。

そして、初めてのご聖体拝領…きれいな心でイエスさまをお迎えした2人の、少しはにかんだ笑顔。ご家族のうれしそうなご様子。大きなお恵みのときとなりました。また、在校生たちは、侍者、先唱、朗読、共同祈願、拝領後の祈りとたくさんの奉仕をしてミサを支えてくれました。初聖体の2人も初めて朗読と共同祈願の奉仕をし、最後に祭壇前で皆さんに自己紹介をしました。閉祭も入堂と同様に神父様方と一緒に退堂し、閉祭の歌「ありがとうかみさま」を在校生たちは手話でささげ、聖堂内は神さまのお恵みでいっぱいになりました。

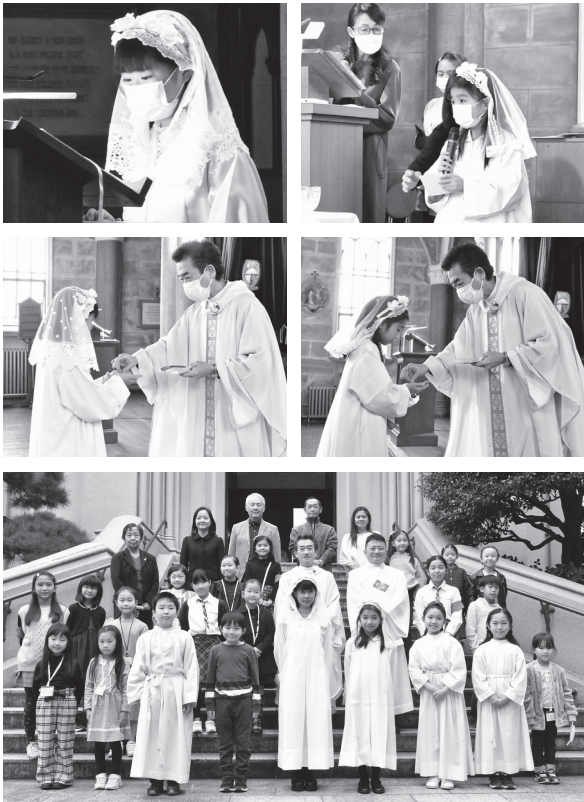
ご指導くださった鈴木神父様、水上助祭さん、この日のためにいっしょにお祈りくださり、喜びを分かち合ってくださいました山手教会共同体の皆さまに感謝を申し上げます。

記念写真を撮影してくださった土方さん、プロジェクターを担当してくださった宮さんに心より感謝いたします。

**初聖体おめでとう！**（敬称略）

Juliana 豊巻 好（高校1年生）

アンナ 松尾 麻優（小学4年生）



(左上)朗読も担当しました (右上)共同祈願  
(中段)初聖体、(下段)司祭・ご家族・仲間に祝福されて

**洗礼おめでとうございます。(敬称略)**

- |         |       |
|---------|-------|
| ラファエラ   | 大久保 楓 |
| マリア     | 富山 綺心 |
| ルカ      | 成田 瑛一 |
| アシジのクララ | 川嶋 遥香 |



(上)接手 (下)聖水を注ぐ

(撮影：編集部 土方芳人)

文：教会学校リーダー 古山久美子)

**追悼ミサ**

晴天に恵まれた11月6日午前10時より、ヨゼフ会、ロザリオ会主催の追悼ミサが鈴木真神父、西村英樹神父の司式で行われました。昨年10月1日から今年の10月3日までに亡くなられた山手教会ゆかりの方々のためのミサです。この中には市岡神父様、カンペンハウド神父様、小林陽一神父様も含まれています。祭壇に飾るお花のアレンジメントはロザリオ会が用意しました。淡い優しい色合いのお花を選びました。

例年は20人前後の帰天者ですが、今年は43人のお名前がありました。お説教のとき、鈴木神父様が「コロナ禍で追悼ミサがとて多くなっています。親しい人を失うことはとても悲しいことですが、参列された方々が久しぶりに親類に会えてうれしかったと言う声もよく聞きました。亡くなられた方が再びみんなをこうして集めてくれたようだ」と、お話をされました。私は、ふっと古代ギリシャの女流詩人サッフォーの詩を思い浮かべました。

『夕星は 輝く朝が 八方に散らしたものを みなもとへ連れかへす。 羊をかへし 山羊をかへし 幼な子をまた母の手に 連れかへす。(呉茂一訳)』

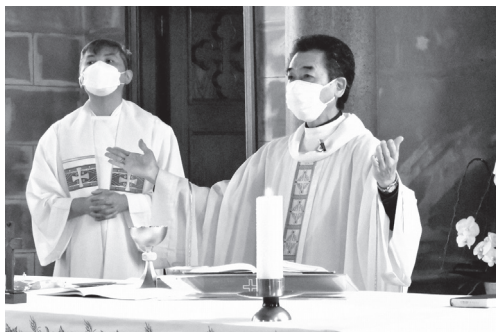
私の母は最期となった入院のとき、「病もかすがいね」と微笑みながらしみじみ語っていました。苦しみも病も死も、ときに大いなるお恵みともなるでしょう。ミサ後に参列されたご遺族の方から感謝の言葉もいただきました。

そして、天上のみなさま、もう少し後で、またお会いいたしましょう！



帰天者名簿に香をたく

帰天者名簿



司式される鈴木師

(撮影：編集部 土方芳人)

文：ロザリオ会 会長 山本紀志子)

## 「お元気ですか」

## ゆかりの司祭を訪ねて

① <sup>イジョンウ</sup>李 淨 雨 師 編

2019年から今年の4月まで当教会の協力司祭をお務めくださった李淨雨師。現在は横須賀大津教会の主任司祭としてご活躍中です。コロナ禍のために送別会も催せないまま離任された師をお訪ねして近況を伺ってきました。



司祭執務室で伺いました

Q：お元気ですか。大津での暮らしはいかがですか。

A：元気です。山手から大津への生活はスムーズに移行しました。現在、主日のミサは土日に1回ずつ、週日の朝ミサは週に2回ですが、12月からは毎日に戻る予定です。こちらでは5時に起床、7時朝食、9時に司祭室出勤、水金曜は朝ミサ、12時に昼食、13時30分に再出勤、15時に事務員退勤、16時教会の戸締まり、18時から夕食、21時就寝という毎日です。

Q：規則正しいですね！お食事は自炊ですか？

A：自炊です。掃除洗濯は趣味なので、炊事も趣味になったら良いなと思っています。料理の腕は少し上がりましたが、まだまだ日本料理は難しいです。

Q：お好きな食べ物やお酒は、なんでしょう。

A：揚げ物が好きです。

Q：健康管理に留意されている点がありますか？

A：膝のために、体重を増やさないようにしていま

す。タンパク質を多めに摂るようにしなければならないのですが高いですから…。運動面では走ることは禁止なので、全天候型で安全な平地であるショッピングモール内をウォーキングしています。買い物もせずに歩くだけの怪しい人かもしれません。(笑)



(左)執務室内に飾られている3人の歴代教皇写真を指して大津教会の歴史をご説明 (右)教会内を案内してくださる師

Q：お休みの日はどうお過ごしですか。

A：司祭館から一步も出ないことが多いです。時々映画を見に行くこともあります。まだ三浦半島の観光はしていませんが、聖母訪問会三浦修道院へミサに行く時、海のそばをゆっくり運転する時間を楽しんでいます。ここは駅が近いので京浜急行線が身近になりました。京急いいですね！京急好きです！

故カンペンハウド師の  
写真が飾られている執務室の一角

Q：あらためて神父様のご略歴をお伺いできますか。

A：1975年11月生まれの46歳、大邱廣域市に住む敬虔なカトリック信徒の祖父母と両親のもと、兄と育ちました。兄家族は現在両親と同居しています。熱心な信徒だった祖父の影響か、子ども時代から漠然と将来像に司祭職があり、徐々に色濃くなったので高校卒業後、神学大学に進みました。神学大学には4年、神学大学院に3年（うち助祭1年）、途中で兵役と社会奉仕に計3年就き、<sup>ウイジョンフ</sup>司祭叙階が2003年です（ソウル大司教区から2004年の議政府教区発足に伴い異動）。叙階後、小教区助任司祭を経て2007年から4年間は従軍司祭として働きました。12年からカトリック系病院にチャプレン兼職員として勤務した3年の間に夜間大学へ通い、社会福祉士1級の資格を取得、15年から3年間カトリック系社

会福祉施設の館長を務めました。そして2019年に来日、語学研修期間後に山手教会協力司祭に着任しましたが、神学校時代に傷めた膝が悪化し手術のため韓国に一時帰国している間にコロナ禍が始まり足止め、1年後に再来日して半年経った2021年春に大津教会へ異動しました。

Q：膝の具合はいかがですか。

A：時々痛むし、走ることはできませんが、お陰さまで日常生活に影響はありません。

Q：従軍司祭とはどのようなものなのでしょう。

A：軍隊に所属し、陣営内にある教会に住んで、兵士を慰問したり、信徒である兵士や家族への司牧を行います。カトリックの他に、プロテスタントや仏教の聖職者も働いています。

Q：多彩な場所でお働きだったんですね。

A：今のところ転機が多い人生をいただいているよう

です。そして、募集の声を聞くと、つい手を挙げてしまう悪い癖があるようです(笑)。病院や施設では司祭というよりも職員として働いていたため、信徒との交わりがほとんどありませんでしたが、今は小教区での司祭職を感謝して味わっています。

Q：外国暮らしで、お辛いことはありませんか。

A：人生には色々ありますが、兵役時代のあの苦しさ辛さに比べたら…。自ら希望してここにいるのですから、一日一日を大事に過ごしています。

Q：好きなテレビ番組はありますか。

A：毎朝、時計がわりにつけている『グッド！モーニング』というTV番組に出ているフリーアナウンサー、新井恵理那さんと森千晴さんから元気もらっています。インスタもフォローしているくらいです(笑)。実はファンです・・・！

Q：話題の韓国ドラマはご覧になりましたか。

A：人から薦められて『愛の不時着』は見ました。期待していなかったのですが、面白かった！でも、私のお奨めは『マイ・ディア・ミスター～私のお

じさん～』です。癒やしのあるヒューマンドラマです。若い頃は岩井俊二監督の『Love Letter』が韓国でも流行して、私もすべての岩井作品を見ました。

Q：韓国のご家族とは頻りに連絡を取っていますか。

A：時々ホームシックに近い感情を抱きますが、実際に実家に帰ると、心配と世話に明け暮れる母を少しうとうしくなる自分を知っているので(笑)、「便りのないのはよい便り」という言葉が韓国にもあるように、時々ビデオ電話で話すくらいがちょうどよいのかもしれませんが。でも母の味はとても恋しいです。

Q：山手の信徒向けにメッセージをお願いします。

A：膝の再手術で留守をし、コロナ禍もあって皆さんと親しく関わることができず離任してしまって申し訳ない気持ちです。山手でのささやかな交流の思い出を今も大事に温めています。人見知りの私ですが、機会があれば大津にお越しください。



従軍司祭時代の師



大規模修繕工事中の聖堂前にて教会委員長の名執芳博さんと

### カトリック横須賀大津教会

住所：横須賀市大津町2-1 4-2 2

電話：046-836-3582

地区：神奈川第4地区

アクセス：京急大津駅改札から徒歩1分

聖堂開放時間：毎日8時30分～16時

ミサ：日曜日9:30、水曜日&金曜日9:30、  
土曜日17:00 (現在地区割での参加制限中)

公式ホームページURL：

<https://st-monica-church-ootsu.jimdofree.com/>



公式HPより教会ロゴ 聖堂にあるご絵より保護聖人の聖モニカ

相変わらずの穏やかな笑顔と優しい声色で迎えてくださいました。日本語が格段にお上手になり、話題は広範に及んで冗談も連発、楽しいひとときでした。李神父様ありがとうございました。

大津教会は京急大津駅から徒歩すぐ。聖堂の外壁修繕がまもなく終わり、12月には新装するそうです。不定期ですが『ゆかりの司祭を訪ねて』企画は今後も続きます。

(取材・撮影：編集部 田中麻子)

## 七五三の祝福

11月14日(日)11時30分ミサ後に、主任司祭・鈴木真師と水上健次助祭による「七五三の祝福」が執り行われました。参加者は8人、家族を含め34人でした。ミサの共同祈願では、信徒全員で七五三の祝福を受けられる子どもたちのために心を合わせて祈りました。

今年も母親に甘えて泣く子どもがいましたが、司祭が祝福を与える“按手”のときに泣き止み、手を合わせて祈る姿に感動しました。

子どもたちは司祭からメダイを首にかけていただき、飴を手渡されて、うれしそうでした。また、すぐに飴の袋を開け、食べようとしようとする子どもがいて、司祭が「まだ開けないでね」と優しく言い、参加者の笑いを誘いました。

神さまから子どもたちの上に、たくさんのお恵みが注がれますように！



飴をいただく



司祭とともに



ご家族とともに

(編集部 土方芳人)



メダイをかけていただく

## 合葬墓の初めての共同納骨式

2021年11月6日(土)午後2時から、合葬墓の最初の納骨式がしめやかに、しかし、穏やかな秋の明るい日差しのもとで行われました。司式は主任司祭の鈴木神父様、出席者は納骨されるご遺骨のご親族の方々23人に加え、太田教会委員長、教会委員、墓地委員、また、補助者として池田石材店の方々でした。納骨されるご遺骨は直近に帰天された方のもの、または山手教会の墓地・納骨堂にすでに納められていたものです。納骨式に出席されたご親族は12

家族でした。

純白の綿・麻の骨袋に納められたご遺骨は順次ご親族によって手ずから納骨口に納められていきました。その納骨口の石の蓋には「みこころ」の文字が彫られております。

納められたご遺骨の数は19柱プラス数柱でした。この数柱というのは、合葬墓工事中にいくつかの人骨様の物が出土したため、警察に鑑定を依頼し、その結果、かつてこのあたりは墓地として使われていた模様で、その頃に埋葬されたものの一部であろう、ということから、人骨として埋葬し直すこととしたものです。

今後も原則として毎年11月に共同納骨式が行われる予定です。新たに帰天された方のみならず、他の墓地からの改葬も受け付けております。そのための条件につきましては教会事務所にお問い合わせください。



合葬墓全景



祈りをささげる



聖水をかける



参列された方々

(撮影：編集部 土方芳人)

文：墓地委員長 村田隆裕

## 教会委員会・委員長退任のご挨拶

2019年から3年間、教会委員会の委員長を務めました。力不足の私を温かく支えてくださった神父様方、教会委員会・委員の皆様、信徒の皆様、事務所の皆様にご心から感謝いたします。本当にありがとうございました。



マリア像の前で

この3年間は思いがけない出来事の連続で、今までのような活動ができない日々でしたが、その中でも皆様と知恵を出し合い協力し合えたことが何よりの宝でした。来年の春には聖堂の第2期工事が始まり、2023年に完成予定です。修繕が終わる頃までには安心して皆が集える日々となりますように、そして皆様と元気で、その日を迎えることができますようにと祈り続けたいと思います。

(撮影：編集部 土方芳人)

文：教会委員会 委員長 太田康子

## 2021年11月度教会委員会議事要約

日時：2021年11月7日(日) 13:00～14:45

場所：教会ホール

議事内容（議事進行：太田委員長）

### 1 主な審議確認検討事案 ※順不同

#### (1) 今後のミサと教会活動についての課題

- 主の降誕・神の母聖マリア祭日のミサについて
- 聖堂内のロープによる立ち入り規制について
- 聖堂における講演会、コンサートなどの開催について

#### 【決定事項】

- ・ 主の降誕・神の母聖マリアのミサについては申込制とし、奉仕者を含め最大70人とする。
- ・ 聖堂内のロープによる立ち入り規制は解除する。ただし、聖堂内での作業等で支障が出る場合は、立ち入り場所を制限することがある。
- ・ 聖堂を利用した講演会などについては、案件

ごとに教会委員会で審議する。開催にあたってはコロナ感染症の対策を十分に行うことを求める。

## (2) 来年度予算についての報告

- 来年度以降聖堂の大規模修繕の工事において支出が大きくなる見込み。

## (3) 福祉委員会からの審議事項

- クリスマスミサの際に、コロナ禍でミサ参加に制限のある事を知らずにいらした他教会の方や一般の方に事情を説明するとともに、またの機会にお待ちしていることを伝えるカードを作成し、お渡ししたい。
- 長年にわたりブラジルで宣教活動を続ける佐々木神父様の活動を支援するために、佐々木神父様のお父様が描かれた絵のクリアファイルを作成し、ミサの後で販売したい。

### 【決定事項】

- ・承認する。
- ・クリアファイルについては、売り上げ全額寄付とする。

## (4) 先唱の講習会について

- 典礼委員会により先唱に関する勉強会を実施する。

## 2 今後の活動、報告事項

### 【『やまて』編集部からの報告】

- 編集部に新たな方が参画（2015年以來のこと）

### 【事務所からの報告】

- 笹氣直哉神父様の追悼ミサを12月4日（土）13：00から鈴木真神父様の司式で行う。
- 主の降誕、神の母聖マリアのミサの参加申込書を作成。

### 【シノドスについて】

- 2023年に開催されるのに先立ち、各教区において準備することとなっている。
- 横浜司教区は、「交わりの教会」ということで梅村司教様が目指しているところと重なっていることから、このシノドスを振り返りの機会としたい意向。

### 【ENCOMからの署名要請】

- ENCOM（カトリック横浜教区難民移住移動者委員会）から移民、難民の命を守る制度の整備

に関する署名の依頼。

- 11月20日（土）より事務所前で署名を募る。

### 【入門式について】

- 入門講座に参加している方の入門式を12月4日（土）17：00のミサで行う。

### 【情報システム委員会からの報告】

- 今期をもって情報システム委員会の委員長を交代する。

### 【ヨゼフ会からの報告】

- 11月6日（土）に追悼ミサを行った。対象は昨年10月1日から1年間（10月3日まで）に帰天された43人。

### 【合葬墓納骨式について】

- 葬墓納骨式を11月6日（土）の午後に行い12家族、23人が参加した。

### 【教会学校からの報告】

- 11月7日（日）より教会学校を再開。
- 11月21日（日）のミサで初聖体2人、幼児洗礼4人。

### 【横浜みこころ幼稚園からの報告】

- 七五三のお祝いで11月11日（木）に聖堂を使用。聖堂前での記念写真の撮影を行う。
- 教会ホールにてクリスマス会を12月9日（木）に行う。それまでの間、クリスマス会に向けた練習のため、たびたび教会ホールを使用する。

## 3 主任司祭から

- 入門式を12月4日（土）17：00のミサで行う。
- 12月12日の午後の「子どもとともに、ささげるミサ」の中で幼児洗礼を行う予定。
- 教区の青年の集いを、11月28日（日）14：00から17：00に実施予定。
- 教区の高校生の集いを12月28日（火）の午後実施予定。
- 9月23日（木・秋分の日）に予定していたサポートチーム神奈川の「三者交流会」は、12月11日（土）に実施予定。

## 4 次回教会委員会

12月5日（日）13時00分～15時30分終了予定。

（総務担当 宮 裕一）

## 2021年12月・2022年1月主日ミサの聖歌および奉仕者予定表

	主 日	聖 歌 (歌わずに章句を唱えます)			聖歌隊	時 間	奉 仕 者				ミサ参加割当
		答唱詩編	アレルヤ唱	感謝の讃歌			オルガン	先 唱	聖書朗読		
12月5日	待降節第2主日	典154 ①②③	典255 2	典205		前日pm5:00	藤 沼	竹之内	新井田	島 田	夜ミサA
						7:30	太 田	石 川	古谷(信)	二 宮	朝ミサA
						*	11:30	手 塚	小 倉	池 田	柳 川
12月12日	待降節第3主日	典164 ①②③④	典255 3	典205		前日pm5:00	村 松	斎 藤	鈴木(明)	福田(直)	夜ミサB
						7:30	中 川	二 宮	大濱(学)	大濱(美)	朝ミサB
						*	11:30	米 沢	村田(義)	佐藤(日)	武 内
12月19日	待降節第4主日	典80 ①②⑤	典257 4BC	典205		前日pm5:00	村 松	山本(康)	工藤(元)	志 村	夜ミサA
						7:30	渡 邊	末 澤	松 村	仁井田	朝ミサA
						*	11:30	中 川	曾 禰	大 島	上 田
12月24日	主の降誕 (夜半のミサ)	典148 ①④⑤	典258 主の降誕夜半	典205	*	pm7:00	佐 藤	山本(康)	時 久	石 賀	抽選で決定
12月25日	主の降誕 (日中のミサ)	典149 ①②③	典258 主の降誕日中	典205	*	11:30	米 沢	曾 禰	仁井田	津久井	抽選で決定
12月26日	聖家族	典102 ①③④	典258 聖家族	典205		前日pm5:00	忠 海	田中(麻)	羽 石	阿 部	夜ミサB
						7:30	手 塚	亀 井	加藤(正)	山本(真)	朝ミサB
						*	11:30	米 沢	藤原(ま)	川 田	鈴木(理)
1月1日	神の母聖マリア	典55 ①②③	典258 神の母	典205		7:30	手 塚	末 澤	柳 川	石 川	抽選で決定
						*	11:30	太 田	村田(義)	石 田	坪井(美)
1月2日	主の公現	典136 ①②③④	典258 主の公現	典205		前日pm5:00	藤 沼	竹之内	新井田	島 田	夜ミサA
						7:30	太 田	時 久	古谷(信)	二 宮	朝ミサA
						*	11:30	手 塚	曾 禰	池 田	柳 川
1月9日	主の洗礼	典68 ①⑤	典258 アレルヤアレルヤ わたしが来り力 あるかたが来ら れ聖霊と火に よって洗礼を行 われる	典205		前日pm5:00	村 松	斎 藤	鈴木(明)	福田(直)	夜ミサB
						7:30	中 川	二 宮	大濱(学)	大濱(美)	朝ミサB
						*	11:30	佐 藤	田中(汐)	佐藤(日)	武 内
1月16日	年間第二主日	典148 ①②⑤	典271 2C	典205		前日pm5:00	村 松	山本(康)	工藤(元)	志 村	夜ミサA
						7:30	渡 邊	末 澤	松 村	仁井田	朝ミサA
						*	11:30	米 沢	村田(義)	大 島	上 田
1月23日	年間第三主日	典124 ①②③	典268 3C	典205		前日pm5:00	忠 海	田中(麻)	羽 石	阿 部	夜ミサB
						7:30	手 塚	亀 井	加藤(正)	山本(真)	朝ミサB
						*	11:30	米 沢	藤原(ま)	川 田	鈴木(理)
1月30日	年間第四主日	典146 ①②③	典271 4C	典205		前日pm5:00	忠 海	吉 川	遠 藤	櫻井(智)	夜ミサA
						7:30	太 田	時 久	花 田	石井(典)	朝ミサA
						*	11:30	中 川	曾 禰	小 松	荻 原

(注) ・コロナ禍による緊急事態宣言の再発出により、一般信徒不参加のミサに変更となる際には、別途「教会からのお知らせ」に従ってください。

なお、ミサ中の聖歌(上記)は、会衆は、しばらく歌いませので応唱句などは皆さん静かに唱えてください。

・「子どもとともに、ささげるミサ」は 当分ありません。

☆表紙のカット(山手教会)は、濱尾文郎枢機卿様の「えはがき」です。